

特定非営利活動法人日本IRプランナーズ協会 設立趣旨書

株式の相互持合の解消、年金資金を背景にした機関投資家の台頭に見られるように、日本の株式市場もいわゆる純投資家が過半を占めるにいたり、株式公開企業においてはすべての投資家・株主に対し正しい投資判断に資する情報提供等を行うインベスター・リレーションズ（以下IRという）は重要な活動となりつつある。また、一般個人の株式投資による資産形成に於いても、企業からのIR情報を有効に活用し、投資判断を下すことのできる能力を身に付けることが必要とされる時代となりつつある。

企業のIR活動が質・量ともに拡充される中、IR活動を担うべきIR担当者としての経験者は未だ少なく、IR人材確保が企業にとっても課題の一つである。また、世間一般のIRに対する認知が高まるにつれ、職業としてのIR業務に興味を持つ個人も増えてきているが、IR未経験者がIR業務に就ける機会は極めて少ない。

このため、IR教育の実施によりIR人材を養成し、企業のIR活動の拡充に貢献するとともに、自ら投資対象を判断できる個人の育成により、IRを媒介として企業と投資家がともに健全に発展することが望まれる。

日本IRプランナーズ協会は、広く一般個人に対してIRの重要性を普及させるとともに、一般個人を対象に企業のIR活動を担い得るIRプランナーとして養成・認証することで、企業のIR活動の充実、個人の投資判断力育成およびIRをはじめとした個人の就業機会の獲得を支援し、社会全体の利益の増加に寄与することを目的とする。

特定非営利活動法人日本IRプランナーズ協会の設立により、IR及びIRプランナーが社会的意義の高いものであることが広く社会に認知されることで、個人自らの努力の結果IRプランナーに認証された個人が、職場での活躍の場を広げ、またはより多くの就業機会を得ることで職業人として充実した社会生活を営むことができることを強く願うものである。また、同時にIRを学ぶ意欲が喚起された個人の資産形成の一助になれば幸いである。

これまで株式会社アイ・アール ジャパンがIRプランナーの資格認定事業を実施していたが、当事業の社会的意義を考慮し、民間企業の一事業としてではなく、非営利活動として明確に分離し、こうした社会的意義に賛同する人々のもとで母体を設立し、ひろく一般個人に支えられながら継続的に運営していくために、これを特定非営利活動法人として設立するものである。

平成18年6月9日

特定非営利活動法人日本IRプランナーズ協会
理事長 稲葉 宏